

新潟県

公民館月報

昭和55年5月号

発行所 新潟県公民館連合会

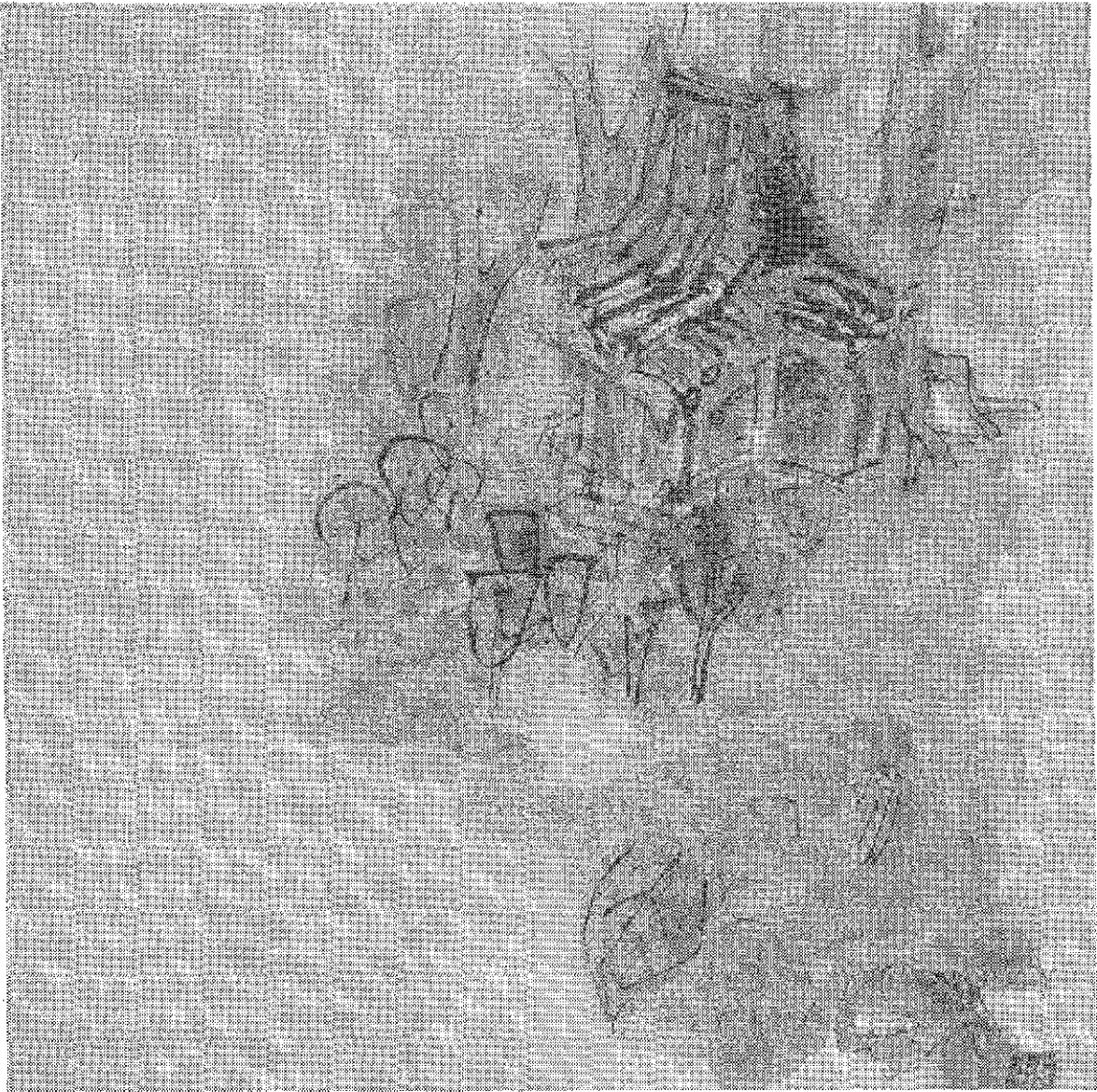
【新潟市川端町2-9・県林業会館内】

【電話・新潟(0252)24-6073】【振替新潟4094】

発行人 会長 石井耕一

編集人 事務局長 本田 清

【定価1部 70円 年共・年額 840円】



楢の森と舟着場

その昔、越の国に住んでいた八岐の大蛇は東国へ遣わされたる尊いお方に平定された。ところが、その八匹の大蛇のうち二匹が命からがら島田の地(三島郡和島村)に逃れてその一匹は熊の森に、一匹は一の坪の沼に棲みついた。それぞれの大蛇には一方は息子、一方は娘が生まれて、その嫁とり相談をしたが、こじれて争いとなった。

一の坪の大蛇は上流から土の山を運んで熊の森の大蛇の沼を土で埋めるため夜中に出発したが、島田の地で夜が明け二番鶏の声に驚いて運んできた土の山を沼に抛り投げて逃げた。その時大地震がおき、忽然として沼地に浮ぶ丘ができた。人々はこの丘を楢の森と呼びおそれ、神社をたてた。この楢の森は江戸時代の日本海の水路交通の要衝で、当時天領だった与板藩や幕府の代官所があった山雲崎間を結ぶところの島崎川の終着点の舟着場だったという。

今も海上安全を祈願して奉納した舟絵馬が神社に保存されてある。

(和島村文化財調査委員の民話シリーズより)

絵・島田小学校長

猪俣 八四郎

第一回理事會

新年度の重点目標を檢討

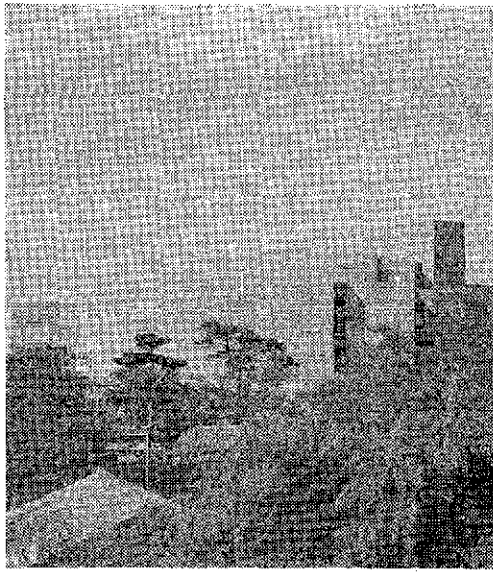
実践録 実記

「集い学び結ぶ」の普及

関公連大会と県大会の合同開催

四月八日新潟市で開かれた第一回理事會で、昭和五十五年度県公連の事業計画・予算案などが検討された。これは本五月十四日に新潟市で開かれることになった第一回県公連評議員會に提案する内容について協議したもので、事業の重点目標としての第21回関公連大会や公民館活動実践記録の発行配布等についての具体策などが示された。

このうち関公連大会開催要項案については、ひきつづいて開かれた同大会開催準備會で検討され、さらに四月三十日東京で開かれた関東甲信越公民館連絡協議會の代表者會議(理事會)でも検討が加えられ、基本計画が定められた。(案については先月号に紹介済) また、公民館活動実践記録集の「集い学び結ぶ」については、すでに県公民館編集委員會の手を経て、印刷中であるが、約一千冊分についての割り当て配布計画の検討が加えられた。 本會報が発行され配布されるころには評議員會の議を経て、それぞれ具体的な実施態勢に入っているものと思われる。



(関公連大会々場となる新発田市民文化センター)

公民館活動実践記録集「集い・学び・結ぶ」市町村公民館割り当て配布数

(単位：冊)

市 20	聖籠町 5	中之島村 5	南魚沼郡 4	松代町 4	岩船郡 6
新潟市 25	加治川村 4	東蒲原郡 4	湯沢町 5	松之山町 4	関川村 4
長岡市 25	紫雲寺町 4	津川町 4	湯塩沢町 8	大鳥村 3	荒川町 5
上越市 25	中条町 10	瀬戸町 3	六日町 8	大牧村 3	神林村 5
三条市 20	黒川村 4	上川村 3	大和町 5	中頸城郡 10	朝日村 5
柏崎市 20	中蒲原郡 4	三川村 4	中魚沼郡 3	柿崎町 5	山北町 5
新発田市 20	小須戸町 5	三島郡 6	川西町 5	大湯村 4	粟島浦村 3
新津市 20	村松町 8	越路町 5	津南里村 4	頸城川町 4	佐渡郡 9
小千谷市 20	横越村 4	三島板町 4	中里村 4	高々原町 4	相川町 5
加茂市 13	亀田町 8	三島板町 4	刈羽郡 4	中郷村 4	佐和田町 5
十日町市 13	西蒲原郡 11	和島村 4	刈羽郡 4	妙高村 4	金井町 4
見附市 13	岩室村 4	出雲崎町 4	高柳町 3	中妙高倉里村 4	新穂野町 4
村上市 13	岩室村 4	寺泊町 5	高小刈羽村 4	板清三 3	真木町 4
燕尾市 13	弥彦村 4	古志郡 1	刈羽郡 4	西頸城郡 3	真小羽赤 3
栃尾市 13	分水町 6	山古志村 3	高柳町 3	立生町 3	
糸魚川市 13	吉田町 8	北魚沼郡 7	刈羽郡 4	海 5	
新井市 10	巻川町 8	川口町 4	西山 4		
五泉市 13	西川町 5	堀之内町 5	東頸城郡 6		
両津市 10	黒埼町 6	小出町 5	安塚町 4		
白根市 13	味方村 3	湯之谷村 4	浦川原村 4		
豊栄市 13	湯東村 4	広神村 4			
北蒲原郡 10	月瀧村 3	守門村 4			
安田町 5	中之口村 4	入広瀬村 3			
京ヶ瀬村 4	南蒲原郡 4				
水原町 6	田上町 5				
笹神村 5	下田村 5				
豊浦町 5	栄 5				

割り当て基準

5千人以下の町村	3冊	3万人以下の市	10冊
1万人以下の町村	4冊	4万人以下の市	13冊
1万5千人以下の町村	5冊	5万人以下の市	15冊
2万人以下の町村	6冊	10万人以下の市	20冊
3万人以下の町	8冊	10万人以上の市	25冊
3万人以上の町	10冊		



激しく揺れ動く社会の中で、時間追われて生活している。と、つい、見失いがちになるのが「おもいやりの心」である。

最近、よく

見かける姿に「客へのおもひやり」がこめられていると感ずく。角の折れた杖を無造作に置かれて、重荷を背負った人々の多くが「相手」を解してくれない人の多くなっていることである。...

おもいやりの心

永瀬 佐吉

この杖で表された「客へのおもひやり」がこめられていると感ずく。角の折れた杖を無造作に置かれて、重荷を背負った人々の多くが「相手」を解してくれない人の多くなっていることである。...

して「人の心を揺るがす」ことを気にしていない。先日、ある店で買物をしてこの店は一と想ったことがある。ついでに、みんなきれいな杖を返してくれるのである。店員のおもいやりのお社言葉である。...

でもあると思う。戦後三十余年の生活の中で、この「おもいやりの心」は人の道の基本として強調されてきたが、浸透してはいない。...

昭和55年度

新潟県公民館連合会 事業計画

1. 重点目標

- (1) 第21回関東甲信越静公民館大会第31回新潟県公民館大会を合同開催することによって公民館振興の機運をいっそう盛り上げる。
- (2) 新潟県公民館振興市町村長連盟との提携をいっそう強め公民館振興に関する国および地方公共団体の行財政施策の強化促進に資する。
- (3) 公民館をめぐる諸制度改善への提言を活発にし、社会教育法一部改正への世論をたかめる。
- (4) 公民館活動実践記録集「集い・学び・結ぶ」の販布普及につとめ、市町村公民館の実際活動の充実と向上に資する。
- (5) 新潟県公民館連合会の健全なる財政運営を維持していくために新潟県当局の抜本的な援助を要望していく。

2. 内容別事業計画

1 連絡協議

- | | |
|--------------------------|----|
| (1) 全国公民館連合会総会 | 1回 |
| (2) 都道府県公連事務局長会議 | 1回 |
| (3) 関東甲信越連絡協議会理事長 | 1回 |
| (4) 関東甲信越静公民館連絡協議会事務局長会議 | 1回 |

- | | |
|--------------|----|
| (1) 県公連評議員 | 2回 |
| (2) 県公連理事会 | 4回 |
| (3) 県公連監事会 | 1回 |
| (4) 県公連主事会 | 1回 |
| (5) 県公連編集委員会 | 2回 |

- | |
|-------------------------------------|
| (1) 全国公民館研究集会 (第3回) (10月 福岡県) |
| (2) 全国公民館振興大会 (12月 東京都) |
| (3) 公民館施設国庫補助額運動 (12月 東京都) |
| (4) 関東甲信越静公民館大会 (第21回) (8月29日 新発田市) |

2 研修会、講習会、

- | |
|--|
| (1) 県公民館大会開催 (第31回) (8月29日30日 新発田市、関プロ大会と合同) |
| (2) 上・中・下越主催の大会研修会、講習会の共催 |
| (3) 各都市公連大会、研修会、講習会の共催 |
| (4) 県公民館長研修会の協賛 |
| (5) 県公民館職員講習会の協賛 |

3 資料発行、あっせん

- | |
|----------------------|
| (1) 「新潟県公民館月報」の発行 |
| (2) 「公民館関係法令、解説」の発行 |
| (3) 「月刊公民館」の発行事務に協力 |
| (4) 社会教育関係優良図書紹介あっせん |

4 社会教育関連機関、団体との提携事業、運動

- | |
|-------------------|
| (1) 県社会教育協会の事業に協力 |
|-------------------|

- | |
|-------------------------|
| (2) 県社会教育団体の事業に協力 |
| (3) 県広報協会の事業に協力 |
| (4) 県図書館協会の事業に協力 |
| (5) 奉仕銀行事業に協力 |
| (6) 行政監察相談事業に協力 |
| (7) 安全会議事業に協力 |
| (8) 明るく正しい選挙推進運動に協力 |
| (9) 貯蓄推進運動に協力 |
| (10) 新生活運動に協力 |
| (11) 健民運動に協力 |
| (12) 交通安全運動に協力 |
| (13) 緑化推進運動に協力 |
| (14) 献血運動に協力 |
| (15) 環境衛生推進運動に協力 |
| (16) 社会を明るくする運動に協力 |
| (17) 青少年育成運動 (県民会議) に協力 |
| (18) 国民体力づくり運動に協力 |
| (19) 子供を水から守る運動に協力 |
| (20) 親切運動に協力 |
| (21) 人権運動に協力 |
| (22) 各種週間運動に協力 |

についての研究

第二回公研集会の記録から

金沢 市からの委託料と校下からの負担金で運営しているが、人件費が事業費を上廻っているのが現状であり、事業費の増額を必要としている。補助金の増額を願うものである。

福島 公民館と支所との統合構想があるが、地方教育行政の合理化との関連でどう対処していったらよいかも考えていかなければならない。

(2) 地区公民館の現状、問題点について

広島 政令都市としての長期計画策定作業として、市部局では集会所として存続させ、市職員を派遣すれば機能として果たせるのではないかと考えている。

市のヘッドの考え方の変化によって、公民館から市の職員をひきあげることも考えており、委託地区館でも公民館と考えてよいか。

群馬 地区公民館は公民館活動の第一線であると思うが、これが地区公民館の姿であるという概要を明確にしてほしい。

福島 地区公民館における職員配置を充実してきたが、コミュニティセンターとしての機能を十分果たせるようにしたい。しかし現実には、下請け的傾向にもどる気配もある。

島根 公民館は生涯学習の場であり、その機能が果たせるものでなければならない。

委託公民館(自主公民館)として管理運営し、現状としては満足している。

石川 地区公民館と地域住民との接触はよいが、都市公民館においては人集めに苦勞している。

司会 公民館は地域住民のものであり、地域住民が評価すべきである。

助言者 中央公民館は、人口30万人以下なら1館で、全市代表の事業を実施する。

地区公民館は、市町村の一定地域を対象として実施すべきで、市町村立地区公民館である以上、全額市町村で負担すべきであり、分館は地区負担金で補っても致し方がない。

(3) 公民館の性格について

助言者 中央公民館は連絡調整をする機能を果たすが、地区公民館においては、社会教育指導という面で困難性をふくんでいる。又、施設の充実と中味の充実の必要性がある。

地区公民館のあり方について

市民意識を持たない市民に対して、市民意識をもたせるのが目的である。

(4) 職員問題をめぐって

福岡市 専門性を高めることは必須条件で、市民センターには社教主事を、地区館には嘱託主事を配置している。研修について、館長、社教主事は研修会、委嘱の場合は軽歴調査を実施している。公民館運営審議会を設立し、施設を整備し、地域住民と密着した職員体制をとっているが地域の核として活動する必要がある。

岐阜 分館の予算について、その使途については、地域の主体性、分館の自主運営を重んじて分館長に任せている。

群馬 報酬は少なくとも、情熱のある人、やる気のある

者を採用する必要がある。

司会 安あがりの社会教育論については納得できない。誇りと責任をもって仕事に当たっている。奉仕の上の社会教育はあっても犠牲の上に立っての社会教育があってはならないと思う。

神奈川 小さな公民館ほど優秀なスタッフを配置してほしい。農村地区においては特に必要。

川越市 館長は常勤で責任の持てる仕事をすべきで、それがプロとして当然である。

東京 地区公民館にしたいが分館になる傾向があり、ボランティアの協力で進めていきたい。

助言者(谷口) 公民館長や主事の任命上の手続きで他の教育委員会の職員との差をはっきりさせる必要がある。

公民館運営審議会→教育長→教委
個人✓

(5) 管理の適性化について

大阪 地区館は市職員、分館は任意設置でボランティアをあてている。

助言者 公立公民館でのボランティアは無理があるが、現実には委託方式を使用している。

(久留米市、倉吉市)

助言者とまとめ

(1) 地区公民館の委託の話がでたが、安あがり方式であってはならない。公共団体の責任で運営されるべきである。本来地域の問題は地域で解決するのが望ましいが、久留米方式が望ましいのではないか。

(2) 職員管理について

勤務時間は週44時間を守っていききたい。開館時間を調整し、夜の開催を週3回に決めている所もある。どの方式でいったら住民が利用し易くなるかを考えていく必要がある。

(3) 事業推進について

・他の施設との協力体制をどう進めていこうか社会教育的機能との連絡調整をどうはかっていこうかが課題である。

・全公連・県公連との関係を、事業の上でどう協力体制をしいていこうかを考えて必要がある。

・ボランティアは単なるボランティアでなく、年間契約をして推進していけば効果があがる。

(4) 設置目的等について

地域住民の生活文化の向上、住民の生活福祉を図るのが目的で、方法としては、住民の意向に基づく活動ができれば、地域住民に支えられた公民館となるであろう。

公民館関係法令集

申込先	公民館関係の諸会館に 使用した。S。	内容・教育基本法・ 社会教育法・社会教育 施行令・公民館運営設 置基準・通達(公民館 基準の取り扱ひ)の て
部	一部(五〇円)発別	
A5判	34ページ	

公民館関係法令集

公民館の管理・経営

第二回公研集会の記録による「公民館の管理運営についての研究・分科会記録」から地区公民館の関係者による討議のあらましについて紹介する。このテーマの分科会は本年度新潟市で開催される第21回開公連大会でも引きつがれ、討議を深めることになっている。

参加対象 地区公民館の関係者

司会者 藤永 実 福井県公民館連合会長
 助言者 中島 俊教 駒沢大学教授
 // 谷口 正幸 全国公民館連合会常務理事

① 基調発表 川越市公民館長 小川 角次

(1) 地区館の施設、規模の格差の解消を図る必要性
 ア 社会教育の振興の意味から公民館が建設され充実し実してきたが、その反面統廃合の所もあり、デラックス化の傾向があり望ましくない。
 イ デラックス公民館は、管理面の制約が厳しく夜間事業が実施しにくい。

(2) 職員をめぐる
 法的には整然とのべられているが現実はそのでない。
 ア 館長という職務を十分果たす必要がある。身分的保障の確立がなされ、実質的な業務が遂行できるように。

イ 公民館の職場軽視の傾向がみられるので公民館活動に向いている人材が選ばれ、永く活動ができる体制づくりをすすめたい。

(3) 事業をめぐる
 ア 地域の特徴が発揮されないで画一的の傾向がみられる。週休2日制余暇の増大との関連での学習活動が展開されているだろうか。

イ 公民館活動に関する基本調査をやりながら、公民館を社会教育の基幹として位置づける活動を充実していきたい。

(4) 質疑
 長野市 館長、主事等の待遇について
 富山市 職員の勤務時間と夜間行事との関連について
 答 12月28日～1月3日以外は年中開館。住み込みは用務員パート整理員を雇い、貸館業務を担当。夜間の主体業務は職員が勤務、手当を出す。

石川県 今後管理運営面の評価はどんな方法でやられるか。
 答 静岡公連方式を参考にやりたい。

② 基調発表 豊中市築池公民館主事 辻 正彦

(1) 豊中市における公民館の現状
 ア 中央館 5 地方分館 各小学校区毎
 地方分館の要望はあるがまだ建築できない。
 イ 地方分館の位置づけ
 市民の願望達成のため本館と対等の考え方。

(2) 分館の組織運営
 実施機関と審議機関にわけ運営審議会がこれに当る。

(3) 分館の事業
 主催事業は春秋2回、他は育成事業

(4) 予算 1分館当り68万円。

(5) 今後の課題と問題点
 各種団体との行事の連絡調整 PRの方法予算の増額であるが、人と人とのつながりが大切である。

(6) 質疑
 群馬 分館の施設はどうなっているか。
 答 完全独立施設を願っているが、今はない。
 航空騒音対策の教室を考えている。

岐阜 団地の人との住民感情はどうか。
 答 分館の役員構成は新旧半々くらいで心配した程でもないと思う。

群馬 町公民館 自治公民館(分館)との関係はどうか。
 答 各地区毎で本館、分館という考え方。

③ 基調発表 倉吉市公連協会長 吉益 武弘

(1) 地区公民館の委託制度
 中央公民館とは独立平列で、上下の関係はなく各々役割りは異なっている。

(2) 地区公民館の活動について
 住民総ぐるみの公民館活動を目標に、公民館だより月1回発行 スポーツ、文化活動(地区婦人会、壮年層、小学生対象)

(3) 推進体制と住民参加
 各団体が歩調を合わせ、地区が責任を持って実施する。今後各種活動と同和教育との取りくみをどうするかが課題である。

(4) 質疑
 岐阜県 公民館の倫理についての実践は。同和教育についての具体策は。
 人を集めるための良い方法は。

答 親子のふれあいの事業を多く持つ。
 嫁と姑の関係は婦人学級で実施、同和教育については、根気よく、くりかえしくりかえしの指導が大切(部落学級、町内学級)。公民館講座で同和講座、同和教育研究会を開催している。

人集めについては、農村部は夜の会合。講座の内容吟味、志向調査の必要を認める。

東京都 地区公民館と中央公民館の関連上、職員配置等をもふくめて、公民館活動として本領が発揮できるか。

答 地区公民館によって質的バラツキはあるが、今後は地教委から市職員として発令してもらいたい。主事補は別枠で考えていきたい。

司会 行政上の位置づけ、地域住民との関係を考えていくべきであるが、現状における公民館の姿としてどうあるべきか、目的、性格を明確にすることが大切である。

助言者 地区公民館の性格(目的、役割)を明確にすることが大切である。

討議内容

(1) 地区公民館の必要性について
 岐阜 地区公民館の設立についての要望があり、7km²の小さい村であるが設立すべきであるか。

司会 部落集会の拠点として設立したいが。
 助言者 後でまとめて話したい。

柏崎市公民館における生涯教育の振興策(答申)

柏崎市公民館運営審議会

柏崎市公民館運営審議会では、館長の諮問事項「柏崎市公民館における生涯教育の振興策」について研究、審議をかさね、このたび当面する課題を中心に別記の答申をまとめた。

○まえがき

柏崎市公民館の重点目標である「生涯教育の振興」をはかるため、その振興策として当面する課題を中心に

- I 公民館における生涯教育態勢のあり方
- II 公民館における生涯教育関係事業のあり方
- III 公民館における生涯教育振興上のその他の課題

について下記のとおり答申する。

I 公民館における生涯教育態勢のあり方

1 地区公民館における生涯教育態勢

○本市の地区公民館は独立館とは言え運営審議会はなく、これにかわるものとして推進員を配置しているが、住民と公民館を結ぶパイプ役であり、公民館活動の中核的な推進力としては、現在の1館4名では絶対数が不足しているため、早急に増員の必要がある。また増員にあたっては、各地区の町内・部落数、世帯数、人口等を配慮しての増員が望ましい。

○地区公民館の推進員は、生涯教育を振興するため年齢階層別(少年、青年、成人、高齢者等)の代表とすることが望ましい。

2 中央公民館における生涯教育態勢

○運営審議会に必要に応じて年齢階層別(少年、青年、成人、高齢者等)の専門部会を設け、自主的、継続的な調査、研究を行うとともに、必要に応じて発表、意見具申等を行うことが望ましい。

II 公民館における生涯教育関係事業のあり方

1 地区公民館における生涯教育関係事業

○地区公民館における生涯教育関係事業は、学級、講座、教室等を中心に進めることが望ましい。しかし受講生の固定化を防止するよう努めるとともに、自主的なグループづくりを促進する配慮が必要である。

○また上記の学級、講座、教室等を住民の自主的な生涯教育学習活動のリーダー養成の場とするよ

うな努力等必要である。

2 中央公民館における生涯教育関係事業

○公民館活動の基礎は地区公民館活動であり、地区公民館活動の振興に寄与する中央公民館事業であることが望ましい。

○中央公民館における生涯教育関係事業は、地区公民館で実施する生涯教育関係の学級、講座、教室をはじめ、公民館利用団体のリーダーの研修と交流をはかるため、必要に応じて年齢層別研究会等を実施することが望ましい。

III 公民館における生涯教育振興上のその他の課題

1 公民館における生涯教育関係の学級、講座、教室等の講師謝金の負担について

○一般教養学習 一般教養学習(よりよい市民、よりよい国民になるための学習)に要する講師謝金は、でき得る限り公費負担とすることが望ましい。

○コース別学習(個人と趣味を充実するための学習)に要する講師謝金は、原則としては受益者である受講生の負担とすべきであるが、一面このような学習は、よりよい市民、よりよい国民となるために奨励すべき学習であるので、でき得る限り公費の助成をすることが望ましい。

2 生涯教育振興上のその他の課題

○生涯教育の必要性をさらに積極的、継続的に啓発する努力が必要である。

○地区指導員の指導力を高めるための努力が必要である。

○公民館の生涯教育関係事業費の飛躍的な増額が必要である。

○生涯教育に関する教材の整備と活用をはかる必要がある。

(特に視聴覚教材、教具)

○同一講師による全市各地区巡回指導も効果的である。

○企業内教育との連携も検討の必要がある。

○ボランティア精神の高揚による自主的、主体的な学習活動を促進する必要がある。以上

「市長は言葉にそって省エネカーを奨励しているそうだけれど、そんな殊勝な心がけでなく、都合がいいから前からこうしているだけです。健康にもいいしね」
そんな会話が各方のニューズワイドに放映された。こうして全県に紹介してもらったので、私は真中とへ行くと、この限装でお話した。政府は省エネカーを奨励したが、普及しなかった。大平首相と江崎通産相が答えてくれたので、マイナースタートと新聞は批判した。私の役所では、私がだまっていた。私に聞いて、全職員に徹底した。自転車奨励を行政方針にうちだした。豊後県には二階建、二つの無人駅にも無料自転車置場を造った。海路の新

省エネ時代



石井新一ノモ 17

BSNのテレビカメラが、市役所の玄関前で私の出勤を待ち構えていた。半そでジャージ、ノーネクタイ、自転車という私の姿を写すためである。昨年六月のことである。

「市長は言葉にそって省エネカーを奨励しているそうだけれど、そんな殊勝な心がけでなく、都合がいいから前からこうしているだけです。健康にもいいしね」
そんな会話が各方のニューズワイドに放映された。こうして全県に紹介してもらったので、私は真中とへ行くと、この限装でお話した。政府は省エネカーを奨励したが、普及しなかった。大平首相と江崎通産相が答えてくれたので、マイナースタートと新聞は批判した。私の役所では、私がだまっていた。私に聞いて、全職員に徹底した。自転車奨励を行政方針にうちだした。豊後県には二階建、二つの無人駅にも無料自転車置場を造った。海路の新

設改良には、片側の歩道狭くして自転車併用とし、市道認定基準に特別を設け、自転車の進まない狭い道路を導線通園専用道路にすることにした。
運動はなるべく自動車をモーターバイクに、バイクを自転車に、自転車を徒歩にすることを奨励している。
通勤用自動車として、二百cc、最高四十キロのバイクの一人用小型乗用車をスーパーカーから販売してはしめるのである。省エネカーにも大きく役立つのではないかと。
電源開発会社では、新潟東港に二百万キロの石炭火力発電所を建設するつもりである。石油はあと四十年、石炭は二百五十年あるとのことである。
政府、企業、学者などに任せるだけでなく、私たちがみんなが、人類永遠の幸福を考え知恵と努力を傾注すべきときである。
(余計者は本会会長・豊後市長)

実践記録シリーズ

58

「実践記録」のあれこれ、いろいろと反響を呼んでいます。あなたもぜひ書いてみてください。

訪問集会の成果

おけさ柿など産業を振興

社会教育の重要性、民の考方は一体どのへんにあるといふことである。常に住民に接しながら、現存の一般の住



(婦人学級・はり絵講習)

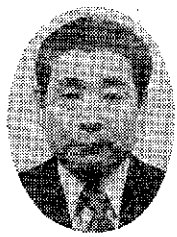
去の松ヶ崎公民館の歴史が現在と動の中の二つ訪問集会も月一回各グループで集会を続けている。最近の敬老会もまたさうである。最近の敬老会もまたさうである。最近の敬老会もまたさうである。



(料理講習会・試食会)

越えて二十回を迎えようとしている。私達の地域ぐるみの老人のお祭りである敬老会は、老人を各め幼児から若い者も集まり、もちもち酒宴会二日を楽しみ、大変喜んでいただいている。運営は丁寧に各部が分館長を初め役員の方々から取り進んで頂いている。また、僻地だけに他地域に知らない悩みがある。それは後継者問題である。直接的にも間接的にもおぼしめ役目も頭を痛めている。責任をまたなければならぬ重要な部分には家づくりにある。今後過去をかえりながら自信をもって小さいながら重宝した活動を地域の皆さんの要望に答えていかなければならぬ。今後の教育は固いおいても県・市町村においても「人作」とさげはれている。実際に人を動かすことほそれにならう原動力という表に現れないものがある。まずこれら解決しなければ社会教育は改革できない。社会教育になすさる係員のいかにやるものかと思う。もちろん館長の責任は重い。主任主任となくさす日曜祭日、夜間といやおうなしにせられる。特に講習講話と本堂に人集めに努力する。その分なす日曜の職務にも正規の時間など通っておれない。これも各町村共通の悩みと思う。これはなにか多量なりとも改善の良法はないものか。今年を端長なりにこの問題を提議し、思い通りにできないにせよ支所村理事者に依頼し充分に理解を求め、少しでも改善策を生み出した。

早通公民館が市役所の出張所として本年より第一回の会議を開いた。この地区は、県営の中層住宅、分譲住宅、それに既存の農村部を含めた世帯数約二、四〇〇、人口約八、六〇〇の地区である。



団地の中で基礎づくり

上 村 寛

この特徴は、県管住宅には若い夫婦が圧倒的に多く分譲住宅は三千才後半からの人たち、それと農村部と、三つのそれぞれが違った考えがあり、生活の相違などがあるところである。この公民館活動は一体どんなことを、どんな方法ですればよいか、全くの暗黒の中、かすみの山霧であった。もちろんほとんどの人が動人でも夫婦共働きも経験の浅い若き、スナックに多い。日中と夜間と区別しての事が通じない。まさに「何とあせ」公民館主事と、いろいろ話し合、現状である。(農業山通公民館)が、地区のみならず何を望むのか、何を公民館に期待しているのか、まず把握

清水勇雄

早通公民館が市役所の出張所として本年より第一回の会議を開いた。この地区は、県営の中層住宅、分譲住宅、それに既存の農村部を含めた世帯数約二、四〇〇、人口約八、六〇〇の地区である。

あの頃のこと

日本一の県公連 (2)

梅山 八十二

「公民館人のするどい勤」

日曜日の細川隆と藤原弘達の時事放談をききながらこれを書いている。二人のビシヤリと断定的な発言をきいている気は心がすくする。放談というが、発言の裏づけの調査がちゃんとあるから人々を共鳴させることができるのだとおもふ。

口八丁、手八丁、体あたり活動家の多かった当時の誇り高い公民館人は、社会の動き、人々の意識をつかむべくききこむと基盤調査をしていた。私の場合もいろいろ調査をしていたので、あとで一部を述べてみたい。公民館人の独特の勤は、こうして養われ、大衆と一体となった教育活動があった。こうして、「〇〇学舎」〇〇式討論室を既成概念を打破しての独特の教育活動を生み出していったのである。いまはよくあたりまえに使われている田池「なんてい」なども当時として「早く公民館」ともいえる。その定義、その性格、公民館とのかかわり合いなど真剣に研究したことを思

か。このテーマをとり上げることそのものかなりの抵抗があった。そのものが、諸外国のデータと比較するうえに、またその時代の大家の流れをもつかむ必要があった調査をしたもので、いま見ると歴史を感ずる。

「お母さんの教室」これは、中学生の娘に「フレター」がきたらどうです。お母さんどうしたらいいの

①実態調査 (直江津に二〇八ある部活会館の実態をしらべた)

②部活会館の一般的作用

A 部活自治としての役割

B 市政としてのつながりの場としての役割

C 教育的施設としての役割

D 厚生施設としての役割

③部活会館の歴史の考察

建設目的からの考察

B 建設年月からの考察

C 建設目的からの考察

D 運営主体からの考察

E 会館/館からの考察

F 名称からの考察

④これからのあり方

A 部活会館の社会的利用

B 部活会館の建設機運のよせ

C 部活会館の運営の民主化等その序文に

「この問題とどろくんだ理由は、部活会館の活動について考え、部活会館の施設として利用する傾向が高まりつつあり、直江津は比較的その水準が高いといわれていた。昭和二十五年全国優良公民館として表彰を受けたが、これは、巨

想 い 出

浅間 勝 衛

ぼくはシニパンを知らないしかしきみとともに聞いたシニパンを忘れない感動はピアノの演奏からやってき

それはまえまえからぼくらの心に用意されたとい

ひとつの名曲は二人の全路をつらぬ

ぼくはいまもシニパンを忘れない (元糸魚川市公民館長)

建設機運からの考察

B 建設年月からの考察

C 建設目的からの考察

D 運営主体からの考察

E 会館/館からの考察

F 名称からの考察

④これからのあり方

A 部活会館の社会的利用

B 部活会館の建設機運のよせ

C 部活会館の運営の民主化等その序文に

「この問題とどろくんだ理由は、部活会館の活動について考え、部活会館の施設として利用する傾向が高まりつつあり、直江津は比較的その水準が高いといわれていた。昭和二十五年全国優良公民館として表彰を受けたが、これは、巨

秋田の生涯教育

生涯教育 // 生涯教育は理論ではだめだ

前秋田県知事 小畑勇二郎 著

本書を手にしたのは「実力家の課長や部長にボーンと腹をたたかれたように、感服されたようになるだろう」ということはいわゆる読みかたがあるというところだ。

(お茶の水女子大学教授・あつせん由込宛 藤 隆夫宛)

あつせん由込宛 TEL. 025222446073

あとがき

文藝春秋「公民館活動実録記」をきいて、公民館活動実録記「集の巻の結ぶ」の編集作業もついで、ひとしきりいたことがあります。市町村の公民館活動には、たしかにはらしいものがありました。調査活動と広報活動の面で、大きな欠点があるように思いました。そんなことをいって、すくなくここから、手算がない、人手がないという声があきこえてきまう。間接はさきへんのことにはなく、もっと別の次元で考え直してみる必要があるように思いました。(本)